

脊柱靱帯骨化症に関する調査研究

国立研究開発法人日本医療研究開発機構
委託研究開発費 難治性疾患実用化研究事業

患者レジストリを利活用した脊柱靱帯骨化症の治療成績向上のための多施設臨床研究

令和5年度 第2回 合同班会議

会期：令和5年12月8日（金）

筑波大学 東京キャンパス 134号講義室

10：30～ 開会の辞

脊柱靱帯骨化症に関する調査研究班 研究代表者 山崎 正志

10：35～ ご挨拶

厚生労働省 健康局 難病対策課 西條 晴貴
国立保健医療科学院 研究事業推進官 武村 真治
AMED 難治性疾患実用化研究事業 稲垣 治・後藤 拓弥
全国脊柱靱帯骨化症患者家族連絡協議会 会長 増田 靖子

10：50～ 多施設臨床研究報告（発表6分、質疑4分）

- 座長 山崎 正志
國府田 正雄
- 1) 研究の全体像について
筑波大学 整形外科 國府田 正雄
 - 2) 脊柱靱帯骨化症レジストリ進捗状況報告
筑波大学 整形外科 高橋 宏
 - 3) 【一般演題】
胸椎後縦靱帯骨化症に対する後方除圧固定術における
離床開始直後の下肢麻痺発生例の特徴
筑波大学 整形外科 船山 徹
 - 4) FOPに対する治療薬開発の現状
東京大学 リハビリテーション科 緒方 徹
 - 5) OPLL GWAS研究の追加解析結果報告
北海道大学 整形外科学教室 小池 良直
 - 6) びまん性特発性骨増殖症の脊椎損傷
慶應義塾大学 整形外科
静岡赤十字病院整形外科脊椎センター 高橋 洋平
 - 7) 後縦靱帯骨化症手術における脊髄モニタリング多施設研究
浜松医科大学 整形外科学講座 吉田 剛
 - 8) 脳rs-fMRIを用いた頸髄症の新規バイオマーカー探索 —多施設研究の進捗状況—
(WEB) JCHO大阪病院 武中 章太
 - 9) PPI（患者・市民参画）による脊柱靱帯骨化症患者の痛みとしぶれの実態調査 全国研究
北海道大学 整形外科学教室 遠藤 努

12:20～ 昼食休憩（弁当配布）

～ 会議会場にて ～

13:20～ 多施設臨床研究報告（AMED）（発表6分、質疑4分）

- 10) 脊柱靱帯骨化症のエビデンス ガイドラインへの反映を目指して（AMED研究）
東京医科歯科大学 整形外科 吉井 俊貴
- 11) 頰椎OPLL含めた骨化巣の術後縦断的解析
東京医科歯科大学 整形外科 平井 高志
- 12) 脊柱靱帯骨化症術後残存神経障害性疼痛研究（AMED研究）
北里大学 整形外科 池田 信介
- 13) マルチモーダルな深層学習による 頰椎OPLLの手術成績予測
千葉大学 整形外科 牧 聡
- 14) 胸椎靱帯骨化症術後の疼痛と治療満足度（AMED研究）
名古屋大学 整形外科 中島 宏彰
- 15) 頰椎OPLLの復職調査について（AMED研究）
滋賀医科大学 整形外科 森 幹士

14:20～ 一般演題（発表6分、質疑4分）

- 16) 新時代の肥満治療薬による靱帯骨化進展抑制効果
北海道大学 整形外科学教室 高畑 雅彦
- 17) Association between serum interleukin-17 levels and
ectopic bone formation in OPLL patients with DISH
富山大学 整形外科 Nguyen Tran Canh Tung
- 18) びまん性特発性骨増殖症における脊椎損傷例の後方固定術の適応と限界
新潟中央病院 整形外科 脊椎・脊髄センター 溝内 龍樹

14:50～ 多施設臨床研究報告 全体質疑

筑波大学 整形外科 國府田 正雄

15:00～ 閉会の辞

脊柱靱帯骨化症に関する調査研究班 研究代表者 山崎 正志

15:10～ 分科会

※状況により、演題発表の順番や発表時間の変更が生じる場合がございますのでご了承ください。